



## 2018年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月1日

上場会社名 マークラインズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3901 URL <https://www.marklines.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 内田 正美 (TEL) 03-5785-1380  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会後にHPIに掲載  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2018年12月期第2四半期の連結業績(2018年1月1日～2018年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第2四半期	1,001	24.7	358	32.4	348	24.7	236	21.3
2017年12月期第2四半期	802	18.3	270	15.8	279	36.2	195	39.4

(注) 包括利益 2018年12月期第2四半期 219百万円( 22.4%) 2017年12月期第2四半期 179百万円( 61.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
2018年12月期第2四半期	18.00		17.89	
2017年12月期第2四半期	14.92		14.78	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2018年12月期第2四半期	2,767		1,853		67.0	
2017年12月期	2,579		1,797		69.7	

(参考) 自己資本 2018年12月期第2四半期 1,853百万円 2017年12月期 1,797百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	0.00	—	12.50	12.50
2018年12月期	—	0.00			
2018年12月期(予想)			—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2018年12月期の連結業績予想(2018年1月1日～2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	2,000	19.0	746	22.9	746	17.3	536	20.3	40.51	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年12月期2Q	13,140,800株	2017年12月期	13,136,800株
② 期末自己株式数	2018年12月期2Q	225株	2017年12月期	225株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年12月期2Q	13,137,237株	2017年12月期2Q	13,069,916株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2018年8月3日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算補足説明資料は、開催後速やかに当社ホームページIRサイトに掲載する予定です。なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. その他 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、当第2四半期連結累計期間において、成長戦略に挙げたテーマに取り組んでまいりました。

情報プラットフォーム事業については、1月に自動車業界における先端テーマの最新技術が一堂に会するオートモーティブワールドに出展し、営業・マーケティング・取材活動を展開いたしました。小規模製造業向け「ものづくり企業支援パッケージ」の販売を2月より開始し、2次・3次メーカーへの普及・認知度向上に取り組んでおります。さらに、6月にはサービス充実に向けた取り組みとして、「ものづくり」レポートの掲載や「部品メーカー50,000社検索」コンテンツにおいて、ご契約いただいている2次・3次メーカーの中から、自社の製品・技術情報等をご提供いただいた企業を検索上位に表示する「プライオリティ表示サービス」を開始いたしました。このほか、CASE (Connected, Autonomous, Sharing, Electric)に関連するコンテンツ提供の一環として米国ラスベガスで行われた次世代のイノベーションが集うCES 2018、同じく上海で行われたCES Asia 2018や北京モーターショー2018等の展示会を取材し関連情報の掲載を行いました。これらの結果、「情報プラットフォーム」契約企業数は前連結会計年度末から128社増加の2,720社となりました。

その他の事業については、コンサルティング事業及びLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業は、4月以降の当第2四半期連結会計期間においても、引続き受注獲得が好調に推移いたしました。人材紹介事業については、前年同期を上回る売上高となり、また、ベンチマーキング関連事業については、当第2四半期連結会計期間は車輻・部品調達代行サービスが売上高を牽引いたしました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,001百万円(前年同期比24.7%増加)、営業利益は、358百万円(前年同期比32.4%増加)となりました。経常利益は、今年3月に当社株式の上場市場をJASDAQスタンダードから東証第二部へ変更したことに伴う市場変更費用及び6月の東証第一部銘柄の指定に係る費用17百万円を上場関連費用として営業外費用に計上したことにより、348百万円(前年同期比24.7%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、236百万円(前年同期比21.3%増加)となりました。

セグメント業績の概況は次のとおりです。

- ① 「情報プラットフォーム」事業：売上高769百万円(前年同期比15.0%増加)、セグメント利益(営業利益)340百万円(前年同期比25.0%増加)

当第2四半期連結累計期間における国・地域別「情報プラットフォーム」契約社数の状況は、前年同期比で中国、北米、アジアにおいては韓国等で増加した一方で、日本及びタイにおける純増数の伸びが奮いませんでした。全体では128社増加(前年同期168社)となり、2,720社となりました。売上高については、前年同期比15.0%の増加の769百万円となりました。

○ 「情報プラットフォーム」契約企業数地域別内訳

(単位：社)

地域	前連結会計年度末 (2017年12月31日)	当第2四半期 連結累計期間末 (2018年6月30日)	増減数
日本	1,494	1,540	+46
中国	318	345	+27
アジア	365	396	+31
北米	211	221	+10
欧州	196	210	+14
その他	8	8	—
合計	2,592	2,720	+128

○「情報プラットフォーム」事業地域別売上高

地域	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日) (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日) (百万円)	増減率(%)
日本	404	443	+9.5
中国	80	93	+16.0
アジア	70	100	+42.0
北米	60	66	+10.8
欧州	50	63	+25.7
その他	2	2	+3.5
合計	669	769	+15.0

② その他の事業：売上高231百万円(前年同期比73.1%増加)、セグメント利益(営業利益)76百万円(前年同期比80.4%増加)

当第2四半期連結累計期間におけるその他の事業の売上高の状況は、コンサルティング事業については技術動向調査や、コスト分析等の受注獲得がコンサルティング事業の売上高を牽引し、前年同期比60.1%増加の71百万円と大きく前年同期の売上高水準を上回りました。また、市場予測情報販売事業売上高については、第1四半期に引き続き好調な受注となり、前年同期実績を68.0%上回る66百万円となりました。このほか、人材紹介事業売上高は、前年同期実績を28.5%上回る45百万円、プロモーション広告事業は、前年同期比25.4%増加の13百万円、ベンチマーキング関連事業については、売上高は34百万円となりました。これらの結果、その他の事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は73.1%増加の231百万円、セグメント利益(営業利益)は、前年同期比80.4%増加の76百万円となりました。

○ その他の事業の事業別売上高

事業名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日) (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日) (百万円)	増減率(%)
コンサルティング事業	44	71	+60.1
人材紹介事業	35	45	+28.5
LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測情報)販売事業	39	66	+68.0
プロモーション広告事業	10	13	+25.4
ベンチマーキング関連事業	3	34	+958.6
合計	133	231	+73.1

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,040,689	2,011,034
売掛金	59,386	51,567
仕掛品	—	293
前払費用	10,050	11,475
繰延税金資産	12,919	14,540
その他	2,582	3,652
貸倒引当金	△689	△362
流動資産合計	2,124,938	2,092,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,651	41,286
減価償却累計額	△14,118	△15,088
建物及び構築物 (純額)	26,533	26,197
土地	5,634	5,634
その他	29,592	33,438
減価償却累計額	△23,404	△24,649
その他 (純額)	6,188	8,788
有形固定資産合計	38,356	40,621
無形固定資産		
ソフトウェア	80,840	109,222
無形固定資産合計	80,840	109,222
投資その他の資産		
投資有価証券	249,774	437,563
長期預金	51,840	50,070
敷金	32,803	33,001
その他	1,683	5,134
貸倒引当金	△639	△523
投資その他の資産合計	335,461	525,245
固定資産合計	454,658	675,089
資産合計	2,579,596	2,767,290

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,035	7,136
未払金	28,953	35,431
未払費用	27,510	29,746
未払法人税等	94,816	107,079
未払消費税等	28,947	14,022
前受金	555,241	641,195
預り金	12,710	18,945
賞与引当金	8,285	11,728
偶発損失引当金	15,000	15,000
設備関係未払金	3,650	33,343
その他	411	101
流動負債合計	781,561	913,731
固定負債		
繰延税金負債	183	—
固定負債合計	183	—
負債合計	781,744	913,731
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	363,511	363,911
資本剰余金	281,318	281,718
利益剰余金	1,154,252	1,226,550
自己株式	△175	△175
株主資本合計	1,798,907	1,872,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,139	△20,191
為替換算調整勘定	7,084	1,745
その他の包括利益累計額合計	△1,054	△18,446
純資産合計	1,797,852	1,853,558
負債純資産合計	2,579,596	2,767,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)
売上高	802,987	1,001,181
売上原価	228,590	307,772
売上総利益	574,397	693,408
販売費及び一般管理費		
販売促進費	6,839	4,150
販売手数料	1,640	1,941
広告宣伝費	4,418	6,262
役員報酬	22,069	24,553
給料及び手当	135,159	146,975
賞与引当金繰入額	5,752	7,548
退職給付費用	2,433	2,512
法定福利費	22,807	22,964
減価償却費	4,480	4,707
貸倒引当金繰入額	△1,185	△141
賃借料	16,208	16,535
その他	83,058	96,939
販売費及び一般管理費合計	303,682	334,949
営業利益	270,714	358,459
営業外収益		
受取利息	454	1,394
受取配当金	6,048	7,834
為替差益	1,939	—
その他	443	1,338
営業外収益合計	8,885	10,566
営業外費用		
上場関連費用	—	17,768
為替差損	—	2,719
その他	113	0
営業外費用合計	113	20,487
経常利益	279,485	348,538
税金等調整前四半期純利益	279,485	348,538
法人税、住民税及び事業税	80,929	111,113
法人税等調整額	3,531	919
法人税等合計	84,461	112,033
四半期純利益	195,024	236,505
親会社株主に帰属する四半期純利益	195,024	236,505

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	195,024	236,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,000	△12,052
為替換算調整勘定	△980	△5,339
その他の包括利益合計	△15,980	△17,391
四半期包括利益	179,043	219,113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,043	219,113
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(訴訟等)

- a. 当社は、2017年8月18日、インフォコム株式会社から、当社との間で締結された2015年6月22日付「ソフトウェア開発業務委託基本契約」に基づく「システム開発業務委託個別契約」に関して、当社に対しシステム開発代金の一部4,575万9,600円及びこれに対する遅延損害金の支払いを求める訴訟を提起され、東京地方裁判所で係属中でありましたが、2018年7月24日付けで調停により和解が成立いたしました。
- b. 当社は、解雇した元従業員より2017年5月25日付で、東京地方裁判所に労働審判を申立てられました。2017年10月17日に労働審判の告知を受けましたが、元従業員が当該告知の内容に対して異議申立を行ったことにより、東京地方裁判所で係属中です。